

令和6年度予算編成を質す

知立駅の高架利用が段階的に供用される中で、「輝くまち みんなの知立」の実現に向け市民にとって必要な事業を推進できるか、大切な税金の使い道を厳しくチェック。

令和6年3月定例会は、2月22日から3月18日まで開かれ、令和6年度一般会計及び特別会計など当初予算の他に、令和5年度補正予算、令和6年度補正予算、人事、計画、条例改正など、合計34件を審査しました。

予算
総額

428億4,660万円

(前年度比 21億1,840万円 5.2%増)

過去最高の
予算規模に!

一般会計とは?

福祉、教育、道路整備などを進める基本的な行政サービスを行うための会計。

一般会計
265億4,500万円

〔 17億4,500万円
7.0%増 〕

特別会計とは?

国民健康保険や介護保険など特定の目的会計で、知立市には4つの特別会計がある。

特別会計
105億5,220万円

〔 2億8,350万円
2.8%増 〕

企業会計とは?

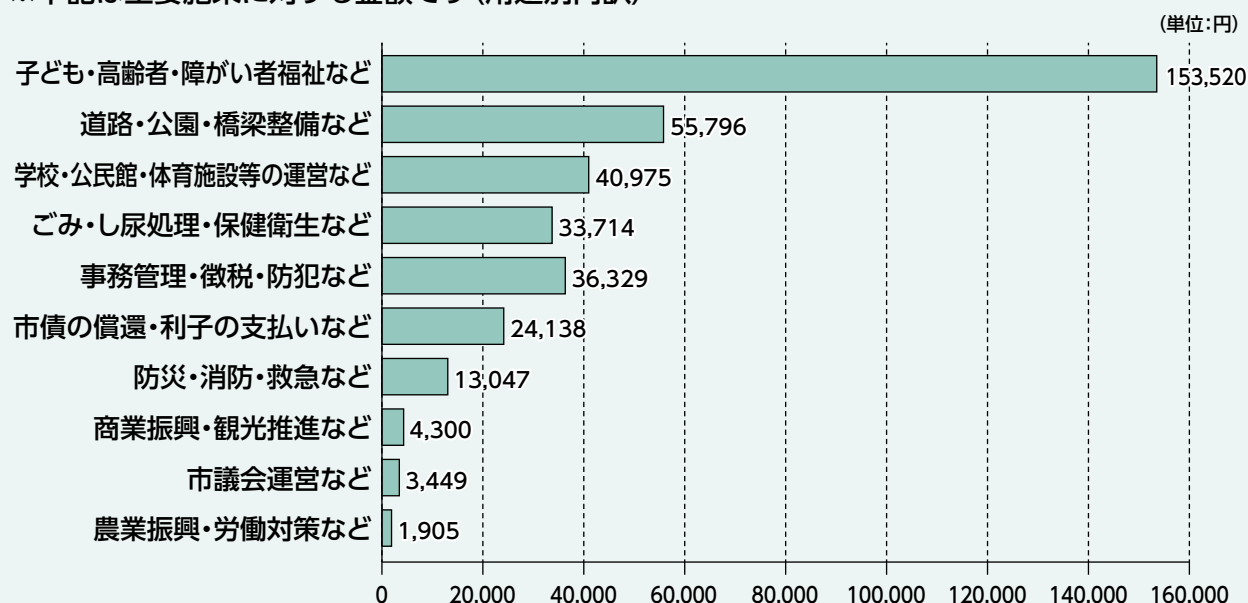
市が経営する企業の会計。知立市には水道事業と下水道事業がある。

企業会計
57億4,940万円

〔 8,990万円
1.6%増 〕

市民1人당にに使われる一般会計の予算額は367,588円です。

※下記は主要施策に対する金額です(用途別内訳)



令和6年度事業をピックアップ

オフィス新設する事業者へ補助

◆企業立地推進補助金交付事業 751万9千円

市内にオフィス等を新設等した事業者に対して補助する知立市オフィス開設等補助金を新設することで、新たな産業の創出、雇用機会の拡大を図る。



議案質疑

問 新設されたオフィス開設補助金の内容は。

答 令和6年4月より市内にオフィスを開設する事業者に対し、固定資産の取得に要した費用の3%、上限5千万円を、また賃貸借の場合については、賃料の50%、1月あたりの上限10万円を12か月補助する。

知立駅周辺の飲食店等出店を支援

◆中心市街地出店事業者支援補助事業 440万円

中心市街地での飲食店等の昼間営業を行う事業者を支援するため、家賃の補助等を行い、中心市街地の活性化と空き店舗の活用を図る。



議案質疑

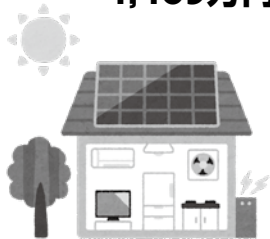
問 中心市街地出店事業者支援補助の対象は。

答 中心市街地内において、使用されなくなって3カ月以上その状態が継続している空き店舗で店舗を開設すること。店舗は原則として週5日以上、午前10時から午後6時までの間に原則5時間以上営業を行う飲食料品小売業、飲食サービス業。

温室効果ガス排出抑制と脱炭素化推進

◆住宅用地球温暖化対策設備補助事業 4,469万円

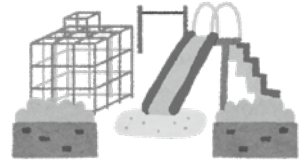
太陽光発電システムの設置とともに、住宅の省エネ・創エネ・蓄エネ設備の設置に対して、補助内容を拡充する。



誰もが使いやすい魅力的な公園整備

◆インクルーシブ遊具設置事業 7,570万円

知立新地ドリームパーク(新地公園)の公園施設が老朽化しており、遊具更新と合わせてインクルーシブ遊具の設置を行う。



※インクルーシブ遊具：障がいの有無・年齢・性別に関わらず遊べる遊具

困難を有する子ども・若者への支援

◆ひきこもり等支援事業 18万円

ひきこもり等により社会生活に困難を抱える人やその家庭等に対し、福祉・教育・医療等の様々な関係機関が効果的に連携していけるよう、子ども・若者支援地域協議会を組織して相談支援体制を整備する。



議案質疑

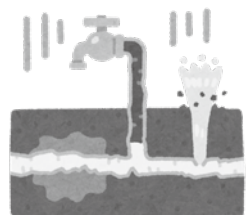
問 ひきこもり等支援事業を推進するために、子ども・若者支援地域協議会を立ち上げるとのことだが、どのようなものか。

答 令和6年度から子ども・若者支援地域協議会を立ち上げて何ができるか等、支援のための組織づくりを話し合う。子ども・若者総合支援センターを設置し、相談支援体制を充実したい。令和8年度の開設に向けて、これから検討を進める。

病院や応急給水拠点への耐震管を整備

◆管路耐震化事業(重要給水施設配水管布設) 2億9,583万4千円

優先度の高い後方支援病院や避難所として指定されている小中学校へ八橋配水場系統の配水管を耐震管で整備する。



議案質疑

問 重要給水施設配水管への耐震管布設替えが終了した箇所は。

答 西町配水場系統の病院1カ所と知立小、西小。八橋配水場系統の病院1カ所と来迎寺小。

問 重要給水施設配水管の計画、完了年度は。

答 令和22年度に南小及び南中まで整備する予定で完了となる。